



えんじゅ

春日市立春日小学校
校長室便り No.4
令和3年6月18日
文責：校長 福島

たくさんの元気をいただきました



写真は、昨年校長室の窓から撮った現3年生の子供たちです。子供たちのエネルギーを感じる大好きな写真の一枚です。

学校に復帰して1週間がたちました。子供たちをはじめ、たくさんの方からたくさんの元気をいただきました。

久しぶりに朝学校の外を一回りして校門に立ち、子供たちを迎えました。みんなとても喜んでくれました。「校長先生ー！」遠くから手を振って駆け寄ってくる子、「元気になってよかったですね。」「無理しないでくださいね。」「もどってきてくれてうれしいです。」「ずっと待っていました。」「大丈夫ですか。」「とても心配していました。」「これからもよろしくお願いします。」数えきれないくらいのあたたかい言葉を子供たちからもらいました。

保護者や地域の皆様からもたくさんのあたたかい言葉をいただきました。毎朝会っていた散歩中の犬もしっぽを振って再会を喜んでくれました。

何もかもがとても新鮮に感じられました。そして、ストレートにすべてのことが元気につながる感覚がありました。「ああ、戻ってこれでよかった。」素直にそう思えました。

私が春日小に来た時に、「かすがっ子は、相手を大切に作る基本的なスキルがとても身につけている。」と感じました。「えんじゅ」にもそのことを何度か書かせていただきました。今回も同じことを強く感じます。素直な気持ちをあたたかい言葉で伝えてくれる子供も多いですが、言葉でなくてもうれしそうな表情であったり、エアタッチであったり、一人一人の反応をしっかりと受け取りました。

子供の素直な心や大きなエネルギーって宝物です。私はそんな子供と向き合うことができる教師という仕事に魅力を感じ、この道を選びました。今回休みをいただいたことで、新鮮に原点の気持ちを思い出すことができたように感じています。

子供たちの気持ちに応え、すべての子供の可能性を広げられるよう職員一同努力していきます。